

史跡 飛鳥宮跡（飛鳥京跡第 191 次調査） 現地説明会のご案内



奈良県立橿原考古学研究所

Tel 0744-24-1101

令和6年度日本博2.0事業（委託型）
主催：文化庁
独立行政法人 日本芸術文化振興会
奈良県立橿原考古学研究所

史跡 飛鳥宮跡の内郭の北西隣接地において、飛鳥時代後半（Ⅲ期：後飛鳥岡本宮／飛鳥浄御原宮）の大型掘立柱建物とそれに先行する飛鳥時代中頃（Ⅱ期：飛鳥板蓋宮）の石組溝を確認しました。大型掘立柱建物は、内郭の南東にあり大極殿とも推定されるエビノコ大殿に匹敵する規模を有しており、飛鳥宮で最大規模を誇ります。今回の調査により飛鳥宮の内郭北側での宮殿の構造を解明する重要な成果を得ることができました。この機会にぜひ実際の遺構を現地でご覧下さい。

—記—

実施日時：2024（令和6）年11月30日（土）・12月1日（日） 10時～15時まで

※小雨の場合は決行しますが、悪天候の場合は中止します。

会場：高市郡明日香村岡 史跡飛鳥宮跡

交通：近鉄橿原神宮前駅東口または近鉄飛鳥駅から明日香周遊バスに乗り、岡橋本バス停下車。徒歩約10分。

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

